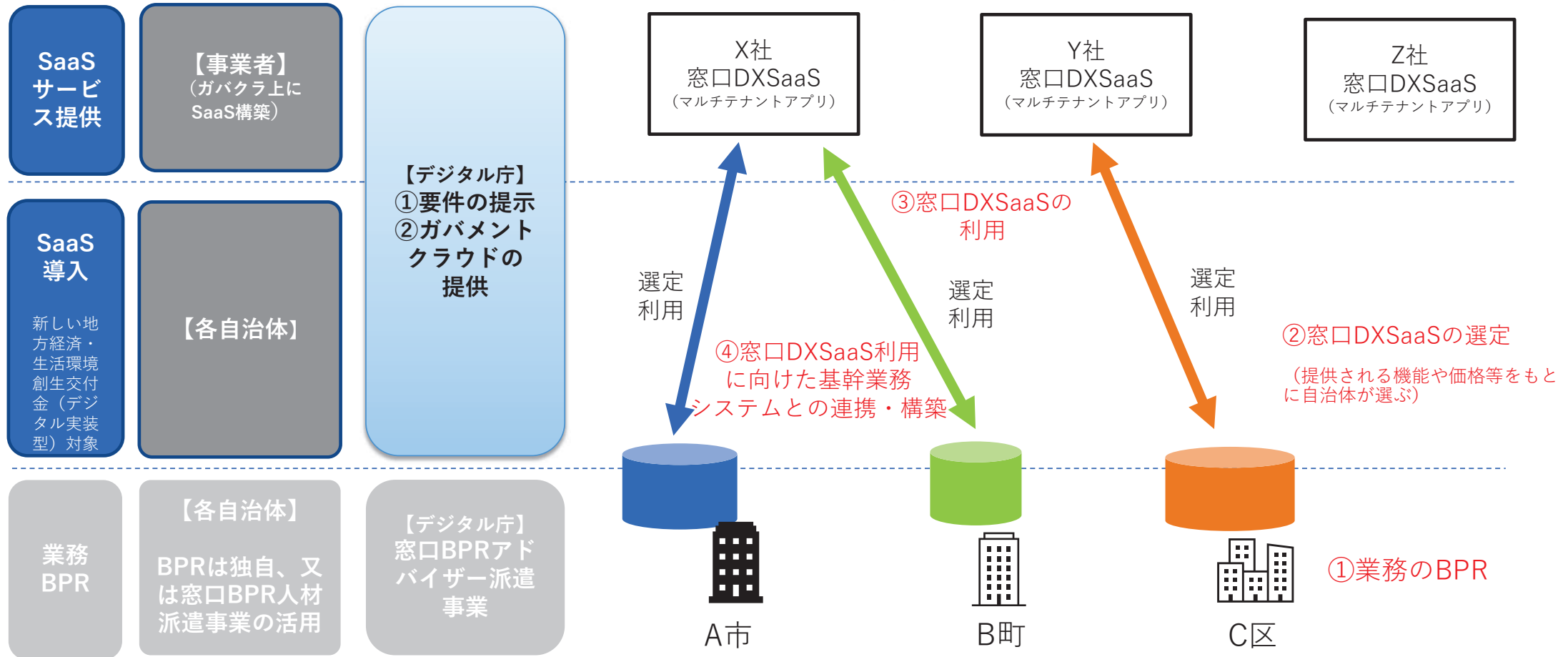


# 窓口DXSaaSのイメージ

※デジタル庁が示す要件を満たす場合は、全てガバメントクラウド上に構築することが可能



出典：デジタル庁作成窓口DXSaaS資料 (R7. 10)

## 窓口DXSaaSが想定している自治体窓口の姿

住民に  
やさしい

書かない

待たない

回らない

マイナンバーカードや公金受取口座登録のメリットも実感

職員に  
やさしい

職員負担の軽減

窓口とともに  
バックヤードも改革

サービス平準化

経験の浅い職員も  
窓口対応可能

# これからの窓口

利便性の向上 × 職員の業務の効率化



- 「住民の負担を減らす」と「職員の業務負荷を減らす」の両立を本気で目指す。
- オンライン化（行かない窓口）が進み、窓口に来る人が将来減るからこそ、窓口はコンパクトに。
- デジタルのチカラを最大限活用して自治体の準備や運用をラクに。
- デジタル3原則（①デジタルファースト、②ワンスオンリー、③ワンストップ）が実現する社会の先鞭に。

出典：デジタル庁作成窓口DXSaaS資料（R7.10）